

在日同胞学生の学びを支える

公益財団法人 朝鮮奨学会

本会の歩み

朝鮮奨学会は日本で学んでいる同胞学生を支援するための奨学育英機関で、120余年の歴史があります。歴史の流れとともに幾度の変遷がありましたが、1957年に所属団体や思想信条の違いなどを超越し在日同胞が一致団結して理事会を再建しました。

その後、日本の学識経験者とともに理事会・評議員会を構成し、また2012年8月1日、日本の新公益財団法人制度のもと内閣府より「公益財団法人」として認定を受け、同胞学生のための奨学育英事業を推進しています。

奨学金の財源

当奨学会は日本政府からも本国である南・北の政府からも財政的支援を受けることは無く、自主財源のもとに運営されています。現在、東京の新宿(本館)、代々木(別館)と大阪(関西奨学会館)にビルを所有し、これらの財産から得られる収益で運営されています。

主な事業

在日同胞学生への奨学金給付

講演会・国語講座・ウリマル発表会の開催

高校奨学生対象行事
サマーキャンプ、ウリ文化祭等の開催

会報誌「セフルム」の発刊

交流会や懇談会の開催

大学院生学術研究発表会の開催



■2022年度 奨学生募集要項 (要旨)

応募資格

■ 高 校 生	①日本の各高等学校(高等専門学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校を含む)に在学している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カード・外国人登録証明書の国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。 ②成績が優良(原則として前学年度の評定平均値3.0以上)であり、学費の支弁が困難な者。	■ 大 学 生 ・ 大 学 院 生	①日本の大学の学部(学士課程、専門職大学、短期大学も含む。通信課程は除く)及び大学院(博士課程・修士課程・専門職課程。通信課程は除く)に在籍している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。本国からの留学生を含む。 ②成績が優良であり、学費の支弁が困難な者。
募集期間: 2022年4月11日(月)~5月20日(金)		募集期間: 2022年4月11日(月)~5月13日(金)	

給付金額 ■ 高等学校奨学生: 月額10,000円
■ 大学奨学生: 月額25,000円 / ■ 大学院奨学生修士課程: 月額40,000円 / ■ 博士課程: 月額70,000円

公益財団法人 朝鮮奨学会

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビルディング9階
電話03-3343-5757 FAX03-3344-3947

奨学生募集についての詳しい情報はホームページをご覧ください >>> <http://www.korean-s-f.or.jp>

